



2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年2月6日

上場会社名 株式会社 ムサシ 上場取引所 東
コード番号 7521 URL <https://www.musashinet.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 羽鳥 雅孝
問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務部長 (氏名) 山本 義明 TEL 03-3546-7710
四半期報告書提出予定日 2024年2月7日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	24,673	△9.4	894	△55.2	922	△55.3	578	△56.8
2023年3月期第3四半期	27,220	3.4	1,999	45.6	2,064	45.8	1,338	40.3

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 768百万円 (△51.0%) 2023年3月期第3四半期 1,568百万円 (64.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	84.93	—
2023年3月期第3四半期	196.48	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	43,186	29,228	67.7
2023年3月期	43,893	28,698	65.4

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 29,228百万円 2023年3月期 28,698百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	23.00	—	20.00	43.00
2024年3月期	—	15.00	—	—	—
2024年3月期（予想）	—	—	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	35,432	△4.4	1,087	△58.5	1,122	△58.5	676	△61.6	99.20

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期3Q	7,950,000株	2023年3月期	7,950,000株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	1,135,648株	2023年3月期	1,135,544株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期3Q	6,814,381株	2023年3月期3Q	6,814,456株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響による行動制限が緩和され社会経済活動は緩やかな回復基調となりましたが、ウクライナ情勢の長期化、エネルギー価格や原材料価格の高騰、円安の長期化、継続的な物価上昇による個人消費停滞の懸念など、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループの各セグメントの概況は以下の通りであります。

(情報・印刷・産業システム機材)

情報・産業システム機材は、文書のデジタル化事業が官公庁・自治体及び民間企業からの受注とも概ね順調に推移しました。また、工業用検査機材の販売も概ね順調に推移しました。一方、業務用ろ過フィルターの販売は半導体等の需要減の影響を受けました。

印刷システム機材は、特殊プリンターの販売は伸長しましたが、印刷材料の販売とPOD機器やCTP機器の販売が低調に推移しました。

(金融汎用・選挙システム機材)

金融汎用システム機材は、貨幣処理機器の販売が金融機関を中心に、新紙幣発行に伴う更新需要などを取り込み概ね順調に推移しましたが、セキュリティ機器の販売が商談遅延の影響を受け低調に推移しました。

選挙システム機材は、全国の地方選挙向けに投票用紙交付機、投票用紙読取分類機、計数機などの機器の販売と選挙業務管理システムの販売が概ね順調に推移しました。

(紙・紙加工品)

紙・紙加工品は、医薬品や化粧品向け紙器用板紙などの販売が伸長しました。また、印刷用紙や情報用紙の販売も概ね順調に推移しました。

(不動産賃貸・リース事業等)

不動産賃貸業、リース事業等は堅調に推移しました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高246億73百万円（前年同期比9.4%減）、営業利益8億94百万円（前年同期比55.2%減）、経常利益9億22百万円（前年同期比55.3%減）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は5億78百万円（前年同期比56.8%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(流動資産)

当第3四半期連結会計期間末の流動資産の残高は318億42百万円となり、前連結会計年度末より9億9百万円減少しました。

減少の主な要因は、現金及び預金の減少（16億42百万円）、増加の主な要因は、棚卸資産の増加（7億15百万円）であります。

(固定資産)

当第3四半期連結会計期間末の固定資産の残高は113億44百万円となり、前連結会計年度末より2億2百万円増加しました。

増加の主な要因は、投資有価証券の時価上昇等による投資その他の資産の増加（2億51百万円）、減少の主な要因は、減価償却等による無形固定資産の減少（50百万円）であります。

(流動負債)

当第3四半期連結会計期間末の流動負債の残高は113億86百万円となり、前連結会計年度末より12億91百万円減少しました。

減少の主な要因は、支払手形及び買掛金の減少（6億80百万円）、未払法人税等の減少（4億54百万円）、賞与引当金の減少（1億91百万円）及び流動負債の「その他」の減少（2億26百万円）、増加の主な要因は、電子記録債務の増加（2億61百万円）であります。

(固定負債)

当第3四半期連結会計期間末の固定負債の残高は25億71百万円となり、前連結会計年度末より54百万円増加しました。

増加の主な要因は、固定負債の「その他」の増加(90百万円)であります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産の残高は292億28百万円となり、前連結会計年度末より5億29百万円増加しました。

増加の要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益5億78百万円及びその他有価証券評価差額金の増加(2億1百万円)、減少の要因は、剰余金の配当2億38百万円及び退職給付に係る調整累計額の減少(12百万円)であります。

この結果、自己資本比率は67.7%(前連結会計年度末は65.4%)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2023年10月24日付「業績予想ならびに配当予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。今後の業績推移等によって通期業績予想の見直しが必要と判断した場合には、速やかに開示いたします。

なお、上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	20,676	19,033
受取手形、売掛金及び契約資産	8,819	8,656
商品及び製品	2,226	2,511
仕掛品	99	118
原材料及び貯蔵品	618	1,030
その他	325	503
貸倒引当金	△14	△11
流動資産合計	32,751	31,842
固定資産		
有形固定資産	3,816	3,818
無形固定資産	168	117
投資その他の資産	7,157	7,408
固定資産合計	11,141	11,344
資産合計	43,893	43,186
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,724	4,043
電子記録債務	2,468	2,730
短期借入金	3,516	3,516
未払法人税等	477	23
賞与引当金	386	194
その他	1,105	878
流動負債合計	12,677	11,386
固定負債		
退職給付に係る負債	246	233
役員退職慰労引当金	989	967
その他	1,280	1,371
固定負債合計	2,516	2,571
負債合計	15,194	13,958
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,208	1,208
資本剰余金	2,005	2,005
利益剰余金	26,819	27,159
自己株式	△1,854	△1,854
株主資本合計	28,178	28,518
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	493	695
退職給付に係る調整累計額	26	13
その他の包括利益累計額合計	519	709
純資産合計	28,698	29,228
負債純資産合計	43,893	43,186

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	27,220	24,673
売上原価	20,207	18,672
売上総利益	7,013	6,000
販売費及び一般管理費	5,013	5,105
営業利益	1,999	894
営業外収益		
受取利息	1	0
受取配当金	45	52
持分法による投資利益	20	—
貸倒引当金戻入額	0	0
その他	32	35
営業外収益合計	99	88
営業外費用		
支払利息	29	28
持分法による投資損失	—	14
投資事業組合運用損	1	2
固定資産廃棄損	—	15
その他	4	0
営業外費用合計	34	60
経常利益	2,064	922
特別利益		
投資有価証券売却益	—	0
特別利益合計	—	0
特別損失		
投資有価証券売却損	12	—
投資有価証券評価損	2	—
特別損失合計	15	—
税金等調整前四半期純利益	2,049	923
法人税、住民税及び事業税	527	219
法人税等調整額	183	125
法人税等合計	710	344
四半期純利益	1,338	578
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,338	578

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	1,338	578
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	252	201
退職給付に係る調整額	△23	△12
持分法適用会社に対する持分相当額	0	0
その他の包括利益合計	229	189
四半期包括利益	1,568	768
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,568	768

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2022年4月1日 至2022年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	情報・印刷・ 産業システム 機材	金融汎用・選 挙システム機 材	紙・紙加工品	不動産賃貸・ リース事業等	合計		
売上高							
一時点で移転される財又はサ ービス	14,286	5,177	6,733	—	26,197	—	26,197
一定の期間にわたり移転され る財又はサービス	553	262	—	—	815	—	815
顧客との契約から生じる収益	14,839	5,439	6,733	—	27,013	—	27,013
その他の収益	—	—	—	207	207	—	207
外部顧客への売上高	14,839	5,439	6,733	207	27,220	—	27,220
セグメント間の内部売上高 又は振替高	4	—	35	244	283	△283	—
計	14,844	5,439	6,768	451	27,504	△283	27,220
セグメント利益	563	1,219	59	155	1,997	1	1,999

(注) 1. セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益の金額の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自2023年4月1日 至2023年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	情報・印刷・ 産業システム 機材	金融汎用・選 挙システム機 材	紙・紙加工品	不動産賃貸・ リース事業等	合計		
売上高							
一時点で移転される財又はサ ービス	13,291	3,401	6,914	—	23,607	—	23,607
一定の期間にわたり移転され る財又はサービス	628	239	—	—	867	—	867
顧客との契約から生じる収益	13,920	3,640	6,914	—	24,475	—	24,475
その他の収益	—	—	—	198	198	—	198
外部顧客への売上高	13,920	3,640	6,914	198	24,673	—	24,673
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1	—	0	236	238	△238	—
計	13,922	3,640	6,914	434	24,912	△238	24,673
セグメント利益	313	299	141	139	893	1	894

(注) 1. セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益の金額の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。